

素敵な音楽と

アイスキャンドルの

きらめきと共に…

夜の帳とまりが下りた会場の公民館前には多くの町民の人たちも参加して作ったおよそ900個のきらめくアイスキャン



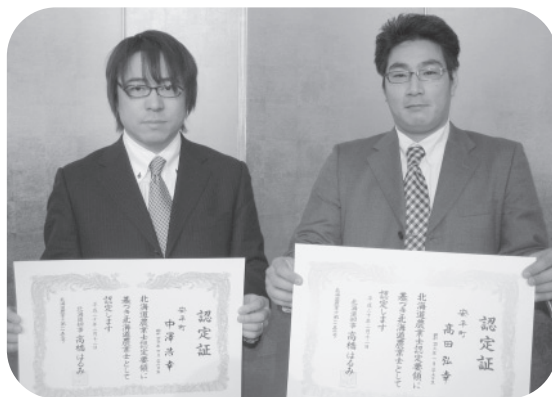
ドル。そんな幻想的な雰囲気
のなか「安平町ロビーコン
サート」が2月2日、追分公
民館ロビーで開催されました。
会場には生の音楽と美しい
アイスキャンドルを楽しみに
していた家族連れなどが訪れ、
音楽と光の饗宴を楽しみまし
た。コンサートは、中学生や
女性コーラスグループの合唱、
フレンチ・ホルンの演奏、ア
カペラグループが次々と登場
し観客を魅了。最後に華麗な
タップダンスが披露されるな
どバラエティに富んだ内容の
コンサートとなりました。



北海道農業士に2名が認定

2月12日、平成19年度北海
道指導農業士・北海道農業士
称号贈呈式が札幌市で行われ
ました。

北海道農政部長の西山泰正
氏より北
海道指導
農業士26
名、北海
道農業士
62名に認
定書が手
渡され、
本町から
も北海道
農業士に
中澤浩幸
さんと高
田弘幸さ
んの2名が認定されました。



中澤浩幸さん（写真左）と高田弘幸さん

北海道農業士とは、地域農
業の担い手として優れた能力
を有し、経営改善や地域農業
の振興等に積極的に参加協力
を行う意欲旺盛な農業者の活
動を助長するために北海道が
制定した認定制度であり、今
回認定された両氏の今後の活
躍が一層期待されます。

寒さが何だ！みんな元気いっぱい

冬の寒さなんか“そんなの関係ねえ”とばかりに冬の恒例となっているイベント「おいわけスノーフェスティバル」が2月3日、追分ふれあいセンターい・ぶ・き特設会場で開催されました。追分いぶき太鼓の力強い演奏で幕を開けた今回は、日本人ブラジル移民100周年記念事業を支援。また、このスノーフェスティバルの実施を担当してきた同フェスティバル実行委員会主催による最後の開催ともなりました。



会場では恒例の競技「雪ん子は雪掻きが大好き!!」やミニ雪だるまの製作体験コーナーに参加したり、ちびっこは雪のすべり台で元気いっぱい。また、この日は節分ということもあり、ステージから「福は内、鬼は外」の掛け声と共に豆撒きが行われると参加していた人達は一斉にステージ前に集まり子どもたちも大喜び。最後にお楽しみ大抽選会が行われ、当選番号の発表に参加者も一喜一憂。寒い一日も何のその。会場では子どもから大人まで冬のイベントを大いに楽しんでいました。